



2017年3月8日

(ご参考)

欧州で、g-tron 購入のお客様に Audi e-gas を提供：

CO2 排出量を 80%削減

- Audi g-tron モデルに Audi e-gas を 3 年間利用できる特別パッケージを標準設定
- パッケージの提供は 2018 年 5 月 31 日まで有効
- ヨーロッパでは初夏から Audi A4 Avant g-tron と Audi A5 Sportback g-tron の注文を受付
- サステナブルな Audi e-gas は、燃焼時に排出されるのと同じ量の CO2 を精製時に取り込む

2017年3月7日 インゴルシュタット/ジュネーブ：アウディは、気候に悪影響を与えない Audi e-gas を Audi A3 Sportback g-tron を購入したすべてのお客様に提供するという、非常にサステナブルな提案を表明しました。燃料に関するこの提案は車両価格に標準に含まれるもので、お客様は通常の天然ガス価格以外の支払いをする必要はありません。これにより、Audi g-tron モデルが天然ガスを燃料として走る場合、CO2 排出量が 80%削減されることとなります*。アウディは、今年初夏に Audi A4 Avant g-tron と Audi A5 Sportback g-tron の 2 モデルを発売して、g-tron の製品ラインナップを拡充する予定ですが、そのいずれのモデルにも標準で e-gas を提供するプログラムが適用されます。

同じ性能クラスのカソリンエンジン搭載車と比較すると、アウディの g-tron モデルは CO2 排出量を 80% も減らすことができます。グリーン燃料の Audi e-gas がこの削減を可能にします。この燃料は、再生可能エネルギーを使用して水と CO2 から作られるか、藁や刈り取った草といった有機残留材から生成されます。Audi e-gas は、その生産過程でエンジン燃焼時に発生するのと同じ量の CO2 を燃料内に取り込みます。2018 年の 5 月 31 日までに Audi A3 Sportback g-tron を注文したお客様は、クルマに標準装備されるパッケージの一部として、この燃料の供給を 3 年間受けることができます。

「この提案は気候に悪影響を与えない長期的なモビリティの実現に向けた、アウディの次なるステップです。我々がお客様に対して行う約束に、一切の妥協はありません。g-tron モデルは他のアウディモデルと同様、スポーティで洗練されている先進的なクルマです。同時に、Audi e-gas を利用することで、環境に非常に優しいクルマにもなります。」と、AUDI AG セールス&マーケティング担当取締役のディエトマー フォッゲンライターは述べています。

アウディは幾つかのパートナー企業とともに、ドイツ及び他のヨーロッパ諸国にあるいくつかの施設で、複数のプロセスにより Audi e-gas の生産を行っています。そうした生産施設のひとつが、ドイツのニーダーザクセン州ヴェルムテにアウディが所有している電気をガスに変換する工場です。ここでは、主として余剰なグリーン電力を使用して 3 つの電解槽を稼働させ、水を酸素と水素に分解しています。その後のメタン化の工程で水素が CO2 に反応することで、人工メタンガスである Audi e-gas が生成されます。

この燃料はヨーロッパの天然ガス網に供給され、新欧州ドライビングサイクル (NEDC) の値をもとに、アウディの g-tron モデルが消費した分の天然ガスを置換する役割を果たします。

お客様がどの CNG 給油ステーションで自身の g-tron モデルの燃料を補給しても、通常の燃料代以外のコストは要求されません。アウディが計算した消費分の Audi e-gas を天然ガス網に供給することで、相当分の CO2 排出量を削減するという環境面におけるプログラムを確実に実行します。購入量を確認するためのツールとして、燃料カードなどが使われることもありません。代わりにアウディがクルマから得られる車両データやサービスデータをもとに、ガスの消費量を算出します。ドイツの車両試験及び認証機関である TÜV SÜD (テュフ スッド) により、このプロセスはモニタリングされ承認を受けています。Audi g-tron のお客様には、自身のクルマが Audi e-gas を提供されることを証明する書類が渡されます。

Audi g-tron モデルのラインナップは、今年さらに拡大されます。Audi A3 Sportback g-tron に加えて、近々アウディから、CNG を燃料とする 2 つのモデルが市場に導入される予定です。初夏には、Audi A4 Avant g-tron と Audi A5 Sportback g-tron が登場する予定です。いずれのモデルも、125kW (170hp) のパワーを発生する 2.0 TFSI エンジンが搭載されます。4 つのガスタンクの容量を合わせて 19kg のタンクモジュールと 25ℓ のガソリタンクにより、純粋な CNG モードだけで走った場合でも約 500km、合計では 950km もの航続性能を実現しています。

*純粋な e-gas モード (CNG) での走行をウェルトウホイール (原料採掘から使用まで) 基準で、従来型ガソリンエンジンを搭載した同じ性能クラスのクルマと比較分析 (燃料生産と自動車の通常運転を含むライフサイクルアセスメント) した推定値

*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の翻訳版です。